

令和6年度第1回村上市環境基本計画等進捗管理委員会での意見

1 市の自然豊かな環境の後世への継承

【海浜植物の保護 1-1-3-1】

- ・瀬波海岸は、新潟県でも貴重な植物が群生しているが、工事の際に業者がそれを認識していないことが心配である。着工前に市や自然愛好会の方に相談してもらえたらしい。

【自然豊かな農地の保全 1-1-4-1】

- ・農業の後継者の問題も、自給率が40%と少ない状況は他の国では考えられないことなので、後継者にはそれなりの待遇、経済的な支援が、大事だと思う。

【鳥獣被害対策の推進 1-1-5-2】

- ・市全体で問題としてとらえ、対処していかないといけない。市もお金や知恵を出して、住民もみんなで追い払わないといけない。
- ・人員確保の対策として、猟友会への待遇が課題だと思う。それなりの待遇をしないと、人が集まらないのではないか。
- ・今の若い人は、鉄砲は怖いものだと本人も家族も思っており、若い人はわなの取得者は増えているが、銃の所持者は増えてない状況である。あと10年、20年経ったらもう猟友会のメンバーはいなくなるかもしれない。現状は厳しいと思う。
- ・駆除した後、各地域の住民に埋めてもらっているが、埋める所もほぼない状況である。ジビエとして流通できるような解体施設を考えて欲しい。

【外来生物の侵入・拡散防止と駆除 1-2-2-2】

- ・成果として挙げられるのは、外来種のアメリカナシカズラの駆除である。環境課にごみ清掃のときに外来種を取ってくれないかという提案をして、それが定着しつつあるので、対策として考えられることは、皆さんで協力し合ってやっていくのがいいと思う。

2 持続可能な循環共生型の社会

【悪臭の発生抑制 2-1-1-4】

- ・畜舎の悪臭の根本的な対策として、飼育環境を良くしていくことも大事ではないか。

【ごみの不法投棄の撲滅 2-2-2-1】

- ・他地区の人がごみステーションに不法投棄するケースが非常に多い。ダミーでもいいので、監視カメラの助成して欲しい。
- ・ごみを町内集落で決まったところに出すというルールを守るように、告知や周知をして欲しい。

【環境に配慮した農業の推進 2-3-1-1】

- ・国で有機農業 25% を目標に推進しているので、地産地消、生産者と消費者のマッチングの環境を作るなど、村上が他の地域の見本になるように積極的に進めていってはどうか。
- ・環境分野だけでなく農業分野にも声かけをして、除草対策、虫の対策、有機農業をテーマに、勉強会を開くのも一つの方法と思う。

【環境に配慮した水産業の推進 2-3-1-3】

- ・神林地区では、集落や中学校でボランティアでごみ清掃をしている。塩谷海岸、岩船、瀬波と、海岸があるが、ごみの溜まる場所というのは、波の関係なのかある程度決まってくるようだ。瀬波地区でもボランティアの方が清掃されているようだが、これからは、私達もボランティアの人を集めて、年に1回でもいいから、春に海岸清掃をやった方がいいのではないか。
- ・上海府地区でも綺麗な海岸線を保とうということで、各集落や団体で海岸清掃をやっている。海岸線のごみは非常に多く、特に豪雨の時期は、河川から流木等が打ち寄せる。大きい流木などの処理は市や県にお願いしているが、もっとスピーディーに対応してほしい。

【耕作放棄地の拡大防止・有効活用検討 2-3-2-2】

- ・農業の後継者の問題も、自給率が 40%と少ない状況は他の国では考えられないことなので、後継者にはそれなりの待遇、経済的な支援が、大事だと思う。（再掲）

3 地球規模の気候変動等を意識した環境対策の展開

【5 Rの推進等による海洋ごみの発生抑制 3-5-3-1】

- ・神林地区では、集落や中学校でボランティアでごみ清掃をしている。塩谷海岸、岩船、瀬波と、海岸があるが、ごみの溜まる場所というのは、波の関係なのかある程度決まってくるようだ。瀬波地区でもボランティアの方が清掃されているようだが、これからは、私達もボランティアの人を集めて、年に1回でもいいから、春に海岸清掃をやった方がいいのではないか。（再掲）
- ・上海府地区でも綺麗な海岸線を保とうということで、各集落や団体で海岸清掃をやっている。海岸線のごみは非常に多く、特に豪雨の時期は、河川から流木等が打ち寄せる。大きい流木などの処理は市や県にお願いしているが、もっとスピーディーに対応してほしい。（再掲）

4 歴史・伝統と美しい自然を活かした景観づくり

【環境美化活動の推進 4-1-2-2】

- ・神林地区では、集落や中学校でボランティアでごみ清掃をしている。塩谷海岸、岩船、瀬波と、海岸があるが、ごみの溜まる場所というのは、波の関係なのかある程度決まってくるようだ。瀬波地区でもボランティアの方が清掃されているようだが、これからは、私達もボランティアの人を集めて、年に1回でもいいから、春に海岸清掃をやった方がいいのではないか。（再掲）
- ・上海府地区でも綺麗な海岸線を保とうということで、各集落や団体で海岸清掃をやっている。海

岸線のごみは非常に多く、特に豪雨の時期は、河川から流木等が打ち寄せる。大きい流木などの処理は市や県にお願いしているが、もっとスピーディーに対応してほしい。(再掲)

5 市民や産業とともに発展する環境づくり

【環境教育・環境学習の積極的な推進 5-1-2-1】

- ・環境教育として、学校で海岸清掃をすることによって、綺麗になるのもいいが、それ以上にこういうところを汚してはいけないんだなということを体験してもらうために、海岸を整備することも、防止対策の一つになると思う。

【食育と地産地消の推進 5-1-2-2】

- ・国で有機農業 25%を目標に推進しているので、地産地消、生産者と消費者のマッチングの環境を作るなど、村上が他の地域の見本になるように積極的に進めていってはどうか。(再掲)